

新潟火力発電所5号系列の営業運転開始について

～今夏の当社管内の電力の安定供給の一翼を担う～

当社は、本日、新潟火力発電所5号系列（新潟県新潟市、出力10万9千キロワット）の営業運転を開始いたしましたのでお知らせいたします。

新潟火力発電所においては、二酸化炭素の排出量削減および発電コストの低減による競争力強化の観点から、運転開始から40年以上経過し、経年化した3号機（出力：25万kW、燃料：天然ガス・重油）を廃止し、新たに5号系列としてガスコンバインドサイクル発電設備を建設するリプレイス計画を進めてまいりました。

また、当社は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、太平洋側に立地する火力発電所が甚大な設備被害を受け、当面、供給力として見込むことができないことなどから、全力を挙げて可能な限りの供給力を確保する取り組みを進めております。

こうした中、本日、営業運転を開始した5号系列は、今夏の貴重な供給力として、当社管内の電力の安定供給の一翼を担うとともに、熱効率が、同出力規模のプラントでは国内最高水準を達成しており、従来型のガス焚きプラントと比較して、燃料消費量、二酸化炭素排出量とも2割程度削減することができます。

当社といたしましては、稼働中の発電所の安定運転に万全を期すとともに、引き続き、さらなる供給力の確保に向けて、最大限の努力を尽くしてまいります。

なお、新潟火力発電所5号系列の概要は別紙のとおりです。

以上